

とちぎの財政

(令和3(2021)年度)

とちぎけんの予算と財政状況を
紹介します♪



いちご^{いちご}会とちぎ^{いちご}国体
夢を感動へ。感動を未来へ。

未来につなぐ とちぎ創造予算

<予算編成の基本的考え方>

I 新型コロナウイルス感染症への対応

II 令和元年東日本台風被害からの復旧・復興

III 「とちぎ未来創造プラン」と「とちぎ創生^{いちご}15戦略(第2期)」の推進



栃木県

Tochigi Prefecture

令和3(2021)年度予算の特徴

15戦略 → 「とちぎ創生15戦略(第2期)」関連事業であることを示しています。

I 新型コロナウイルス感染症への対応

県民の命を守る

- 入院病床の確保(空床補償)や宿泊療養のためのホテル借上げ
- PCR検査・抗原検査の実施
- 受診・相談センターの運営やとちまる安心通知による情報発信
- 集団感染発生時のアドバイザーや入院調整・搬送チームの派遣
- 妊婦に対する分娩前のPCR検査の実施
- 医療従事者への応援金や医療機関への協力の支給
- 円滑なワクチン接種のための体制確保
- 濃厚接触者となった在宅要介護高齢者や在宅障害児者の受入れに協力するサービス事業者への支援
- 介護サービス事業所や障害者施設等におけるサービス継続等のためのかかり増し経費等への支援
- 感染リスク低減のための特別支援学校スクールバスの増車など

県民の暮らしを守る

- 中小企業への資金繰り支援
- サプライチェーン再構築のための支援
- 中小企業等が行う新技術・新製品の開発への支援
- 離職者等の再就職支援や中小企業における採用活動の支援
- 三密を回避しながら県内を安全安心に周遊できる旅行商品の造成
- 宿泊施設等の従事者を対象とした感染防止対策研修会の開催
- 公立学校や私立学校における教員を補助する人員等の追加的配置
- 県立学校や私立高等学校等におけるICT環境の整備
- 授業料等の減免を行った私立高等学校等や専修学校(専門課程)への支援
- 家計急変世帯の生徒に対する奨学給付金の支給
- 公認心理師等と連携した心のケアのための相談窓口の設置など

II 令和元年東日本台風被害からの復旧・復興

- 甚大な被害を受けた河川における再度災害を防止するための改良復旧
- 災害の未然防止や被害低減を図るための堆積土除去、調節池設置、急傾斜地対策、堤防強化対策
- SNSを活用した防災情報の発信 など

III 「とちぎ未来創造プラン」と「とちぎ創生15戦略(第2期)」の推進

とちぎ未来創造プラン
(2021～2025)

とちぎの目指すべき将来像「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」の実現に向け、今後5年間に県が行う仕事の進め方等を示す県政の基本方針

とちぎ創生15戦略(第2期)
(2020～2024)

人口減少問題を克服し、将来にわたり地域の活力を維持していくため策定した栃木県版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

人材育成戦略

- 市町への学力向上コーディネーターの派遣や全中学校区(宇都宮市を除く)へのスクールソーシャルワーカーの配置
- 里親支援業務を包括的に実施するための「栃木フォスタリング・センター(仮称)」の設置・運営 **15戦略**
- 児童の体力向上に向けたWEBサイトの開設・運営や専門的知識を持った外部指導者の小学校への派遣 など

産業成長戦略

- 県内企業におけるAI等の導入や利活用を促進するための「AIセンター(仮称)」の設置・運営 **15戦略**
- 就業希望者から既就業者まで幅広い研修ニーズに対応するための「栃木県林業大学校(仮称)」の整備 **15戦略**
- 日光国立公園内におけるアクティビティ情報の一元化を図るためのサイト等の構築 **15戦略**
- アウトドアコンテンツ等をテーマとしたツーリズムの推進 **15戦略** など

健康長寿・共生戦略

- 脳卒中や心臓病等の患者が再発を防ぎつつ在宅で適切な療養ができる環境の整備 **15戦略**
- 県外医学部進学者のUターンを促進するためのとちぎ地域医療支援センターサテライトの設置 **15戦略**
- 理工系分野における女性人材活躍促進のための意識調査の実施 **15戦略**
- 障害者の自立と社会参加の促進のための「障害者ICTサポートセンター」の設置 **15戦略** など

安全・安心戦略






- SNSを活用した適時適切な防災情報の発信や地区防災計画の策定支援
- 農村とその下流域の水害リスクの軽減を図るための基本構想の策定や市町におけるスマート田んぼダムの実証支援
- サイバー犯罪に適切に対応するための捜査資機材の整備や捜査員の対処能力向上のための研修の実施 など

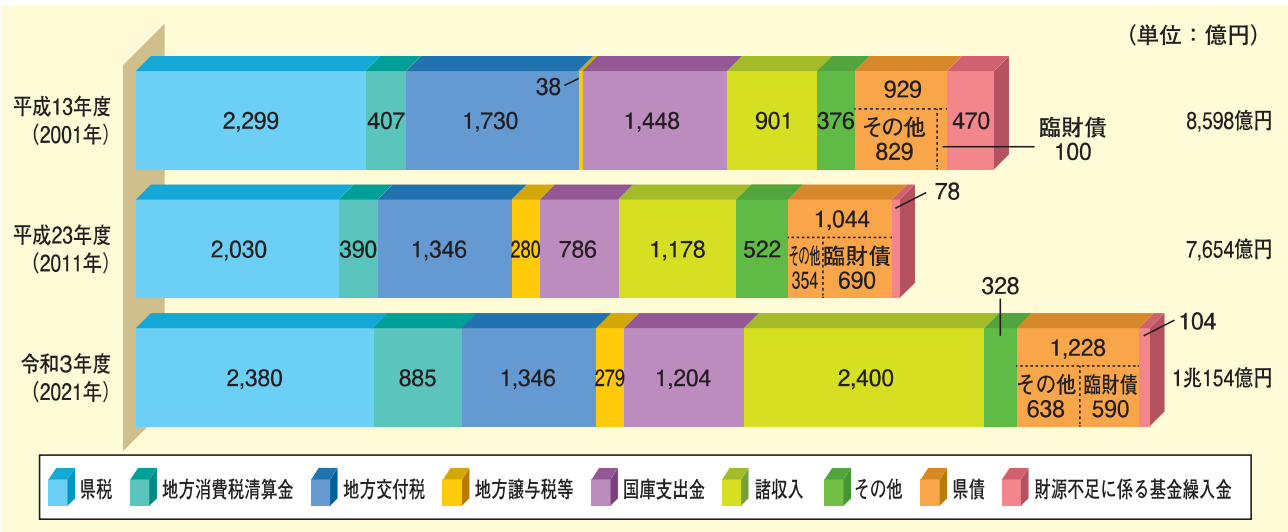
地域・環境戦略

- 東京圏在住のテレワーカーに向けた本県の魅力発信やサテライトオフィスの設置促進 **15戦略**
- 住民自らが主体となって構成された地域づくり団体等の地方創生に向けた取組の支援 **15戦略**
- 産学官による「とちぎ気候変動連携フォーラム(仮称)」の設置や適応ビジネス創出のための研究開発等に対する支援 **15戦略**
- 県民や企業等による地域課題の提起や解決提案等を可能とするデジタルハブサイトの構築・運営 **15戦略** など





2 令和3(2021)年度予算の内訳（過去の予算と比べてみると）

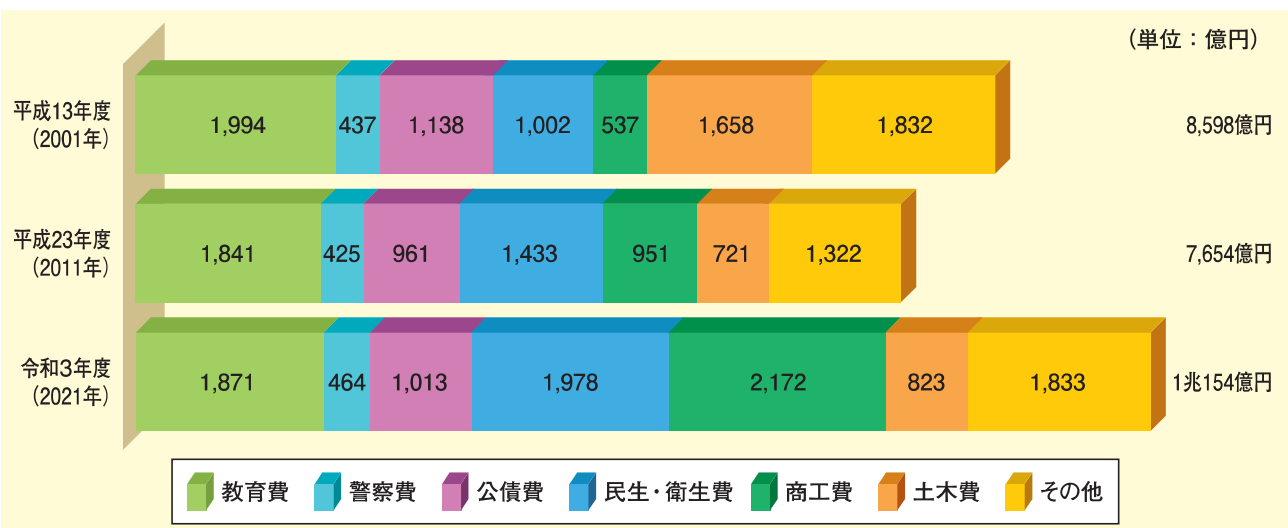
歳入

- 県税（）及び地方消費税清算金（）は、消費税率の10%への引上げ等により、消費税率が5%だった平成23(2011)年度に比べると増加しています。
- 一方、臨時財政対策債（臨財債）（）は平成23(2011)年度に比べて減少しています。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた企業等に対する貸付金の返済に伴い、諸収入（）が大きく増加しています。
- 財源不足に係る基金繰入金（）は、とちぎ未来開拓プログラム期間中だった平成23(2011)年度に比べて増加しており、100億円を超えています。



歳出

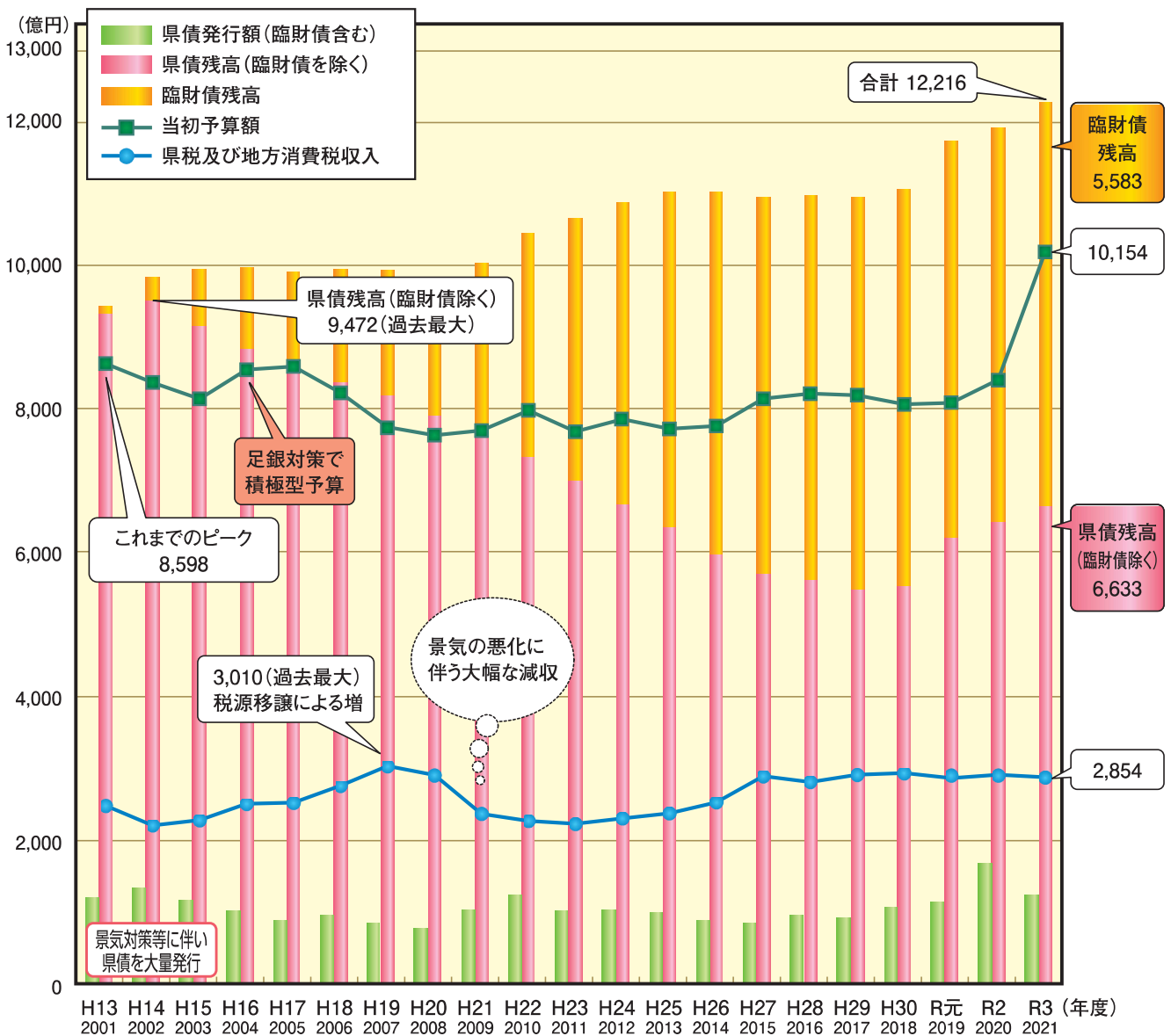
- 高齢化の進行等に伴い、福祉・医療の経費（ 民生・衛生費）が平成13(2001)年度の約2倍と大きな負担となっており、今後もこの傾向が続くものと見込まれます。
- 公共施設の建設費（ 土木費）は、平成13(2001)年度に比べて約2分の1になっており、大きく減少していますが、平成23(2011)年度に比べると増加しています。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた企業等の資金繰り支援のため、貸付金（ 商工費）が大きく増加しています。
- 過去の借金に対する返済経費（ 公債費）は、近年は年間1,000億円を超えており、大きな負担となっています。



3 栃木県財政の推移（過去20年間をしてみると）

- 予算規模（当初予算額 ■）は、新型コロナウイルス感染症への対応等のため、令和2（2020）年度当初予算に対して、約1,780億円の増になり、当初予算として初めて1兆円を超え、過去最大となりました。
- 県税及び地方消費税収入※（●）は、税源移譲により平成19（2007）年度に過去最大となった後、景気の悪化により大幅な減少となりました。平成24（2012）年度以降、企業収益の回復や地方消費税率引上げ等により増加してきましたが、令和3（2021）年度は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、令和2（2020）年度に対して140億円の減になりました。
- 臨時財政対策債（臨財債）を除く県債残高は、平成14（2002）年度に過去最大の9,472億円に達した以降減少していましたが、総合スポーツゾーン等の大規模建設事業や災害復旧などの影響により、平成30（2018）年度以降増加しています。
 加えて、臨時財政対策債（臨財債）の残高も増加しており、令和3（2021）年度の県債残高全体は約1.2兆円となっています。

※県税及び地方消費税収入・・・県税と都道府県間清算後の地方消費税清算金の合計



※県債残高、県債発行額、県税及び地方消費税収入については、令和元（2019）年度までは決算額、令和2（2020）年度は2月補正（2）後、令和3（2021）年度は当初予算額です。



4 今後の財政収支見込み

- 令和3(2021)年2月時点での中期財政収支見込みを試算しました。
- 令和7(2025)年度までの間に、単年度で82億円から104億円の財源不足が見込まれており、それに伴い財政調整的基金残高は減少していく見込みです。

栃木県の中期財政収支見込みについて

概要

- ・令和3(2021)年度当初予算や国の地方財政対策等を踏まえ、中期的な収支見込みを試算しました。
- ・令和3(2021)年度当初予算をベースに、いくつかの前提条件を設定し機械的に試算したものです。
- ・今後の経済情勢の変化や国の予算編成の動向等により、試算した数値は大きく変動します。

試算の考え方

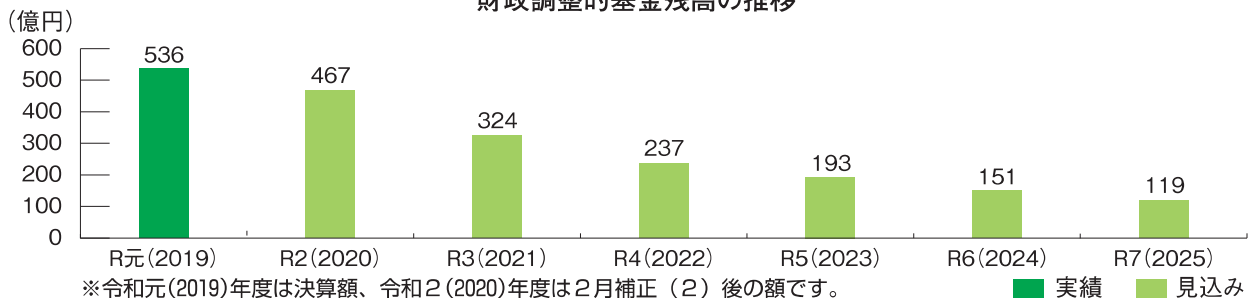
- ・職員費は、一般職員、教員の増減等を反映しています。
- ・大規模建設事業等関連経費として、公共施設等長寿命化関係経費、那須庁舎整備費、足利高校整備費、宇都宮中央高校整備費等を見込んでいます。
- ・公債費、医療福祉関係経費等は、令和3(2021)年度当初予算をベースに所要見込み額を試算しています。
- ・県税・地方消費税収入、税交付金等は、税制改正の影響を見込んでいます。

(単位：億円)

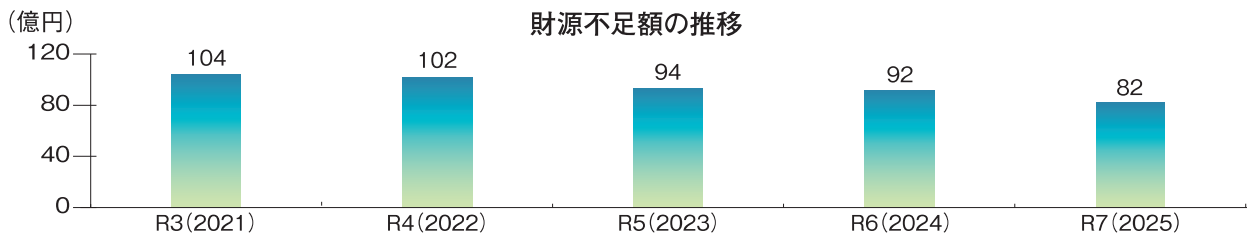
区 分	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
歳出合計(一般財源)※ A	5,866	6,041	5,951	5,954	5,955
歳入合計(一般財源)※ B	5,762	5,939	5,857	5,862	5,873
財源不足額(収支差) C = B - A	▲104	▲102	▲94	▲92	▲82
基金充当額	104	102	94	92	82
年度末財政調整的基金残高見込み	324	237	193	151	119
年度末県債残高見込み	12,216	12,563	12,877	13,106	13,325
臨時債以外	6,633	6,887	7,125	7,291	7,463

※歳出合計(一般財源)及び歳入合計(一般財源)については、地方消費税清算金を他都道府県と清算した後の数値で試算している。

財政調整的基金残高の推移



財源不足額の推移



5 財政健全化への取組

- 中期財政収支見込みにおいても、高齢化の進行等による医療福祉関係経費等の増加などにより今後も財源不足が見込まれています。
- 引き続き、財政健全化に取り組み、持続可能な財政基盤を確立していく必要があります。

○「とちぎ行革プラン2021」における主な取組内容

1 財政の健全性の確保

- 中期的な視点に立った財政運営
歳入規模に見合った歳出構造への転換を進め財政調整的基金の涵養を図るほか、適切な県債発行に努めます。
- 歳入確保に向けた取組の推進
滞納の未然防止や債権回収の強化、広告収入の増大等により、歳入の確保に努めます。
- 徹底した歳出の見直し
選択と集中による事務事業の見直しに取り組みとともに、補助金等の必要な見直しに努めます。

2 公共施設等の適正管理と総合的な利活用

- 公共施設等の利活用の推進・最適化
公共施設等について、総合的・計画的な管理を行うとともに、効率的な利活用や未利用財産の売却等を推進します。
- 県有建築物の長寿命化の推進
県有建築物について、適切に点検・診断を実施し維持管理することにより、長寿命化を推進します。
- 使用料等のあり方を見直し
県有財産の使用料等について、社会経済情勢の変化等を踏まえたあり方を検証し、適正化を図ります。

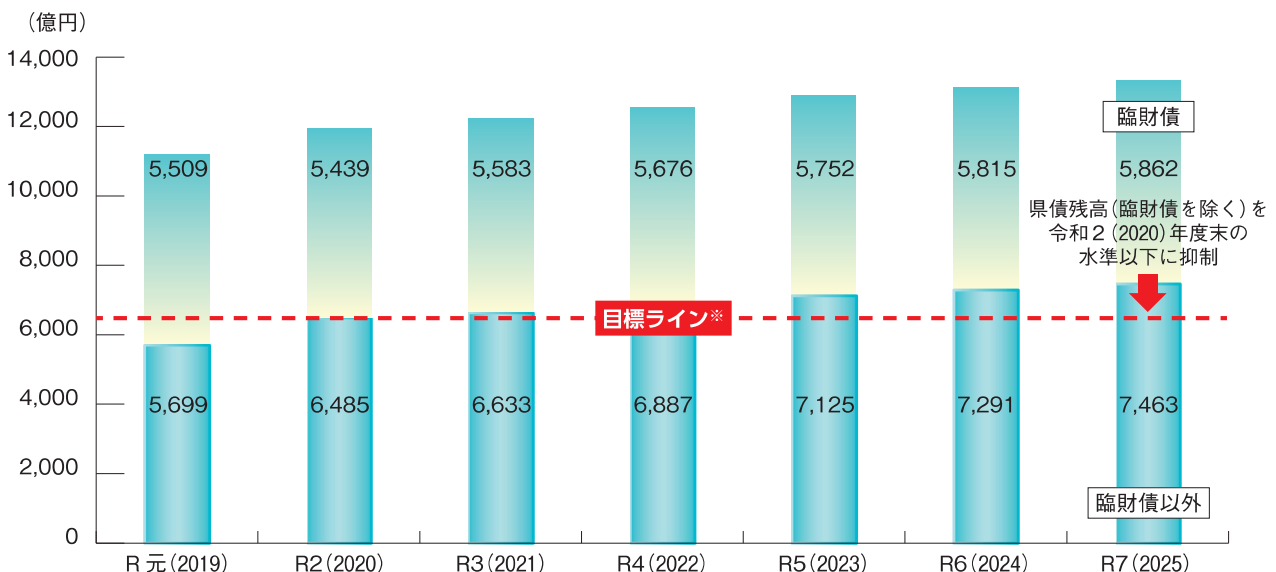
3 公営企業等の自立的経営

- 公営企業の効率的な経営
企業局経営戦略に基づき、人口減少や更新投資の増大による影響等を見据えて、経営改善に取り組みます。
- 病院事業経営の健全化
病院事業について、経営改革プラン等に基づき自立的な経営に向けた改善に取り組みます。
- 県出資法人等の自立的な経営
出資法人等に対し、経営の適正化や業務の活性化等に向けて、必要かつ適切な指導等を行います。

【県債残高の推計】

- 「とちぎ行革プラン2021」では、適切な県債の発行及び将来負担の抑制を取組内容の一つにしています。今後、公共施設等の長寿命化対策などにより県債発行の増加が見込まれますが、発行規模に配慮し、県債残高の抑制を図るとともに、財政措置のある有利な地方債を活用し、将来負担の軽減に努めます。

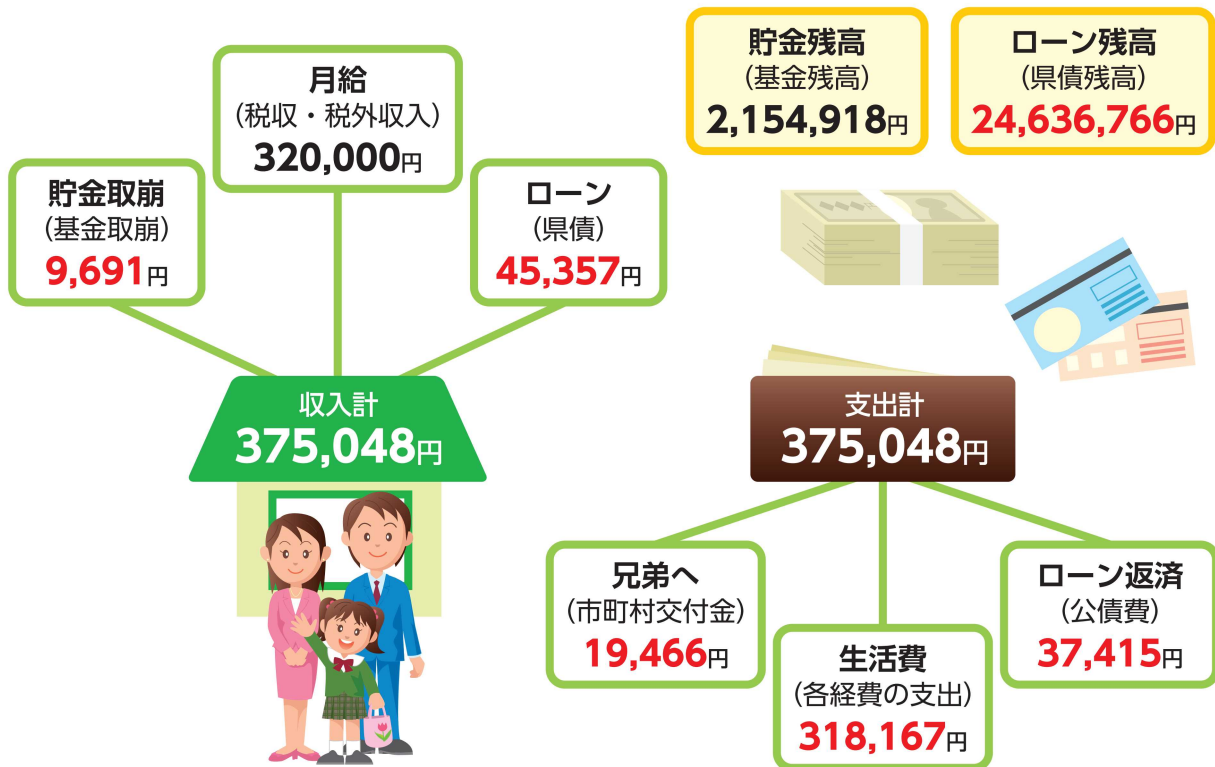
目標：令和7（2025）年度末の県債残高（臨時財政対策債を除く）を令和2（2020）年度末の水準以下に抑制



※令和元（2019）年度は決算、令和2（2020）年度は2月補正（2）後、令和3（2021）年度は当初予算時点での残高です。そのため、令和2（2020）年度末の残高が確定するまで、目標ラインは暫定になります。

なお、今後の経済環境の変化や災害の発生状況等によって、試算した数値は大きく変動することがあります。

栃木県の財政を月給32万円のサラリーマン世帯に例えると (令和3(2021)年度)



いちご一会募金 (寄附) へのご協力をお願いします



令和4(2022)年に栃木県で開催します第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」を成功させるため、いちご一会募金(寄附)へのご協力をお願いいたします。

個人の方で1万円以上、企業・団体の方で10万円以上の寄附をいただきますと、氏名等を記した大谷石製の銘板を、カンセキスタジアムとちぎに設置することができます。

詳しくはお問い合わせください!

ホームページは [2022とちぎ国体](#)



◎お問い合わせ先

国体・障害者スポーツ大会局総務企画課
(いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局)
☎028-623-3518



ふるさと“とちぎ”への応援(寄附)を募集しています!!

みなさまからのご寄附は、プロスポーツ支援、文化の振興、輝く人づくり、交通安全、福祉の向上、医療の充実、森づくり、学生の応援や日光杉並木街道保護など、ふるさと“とちぎ”づくりのために幅広く活用させていただきます。

◎お問い合わせ先
税務課 ☎028-623-2105

○クレジットカードでも寄附金を納付することができます。
○ふるさと納税として、所得税、個人住民税の控除の対象になります。

栃木県宝くじ情報

みなさん宝くじは
栃木県内で
買ってね。



県内で発売された宝くじの収益金は、皆さんの身近な暮らしに役立っています。

◎お問い合わせ先
財政課 ☎028-623-2017

栃木県経営管理部財政課

〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20

電話 028-623-2017

FAX 028-623-2030

URL <https://www.pref.tochigi.lg.jp>

E-mail zaisei@pref.tochigi.lg.jp